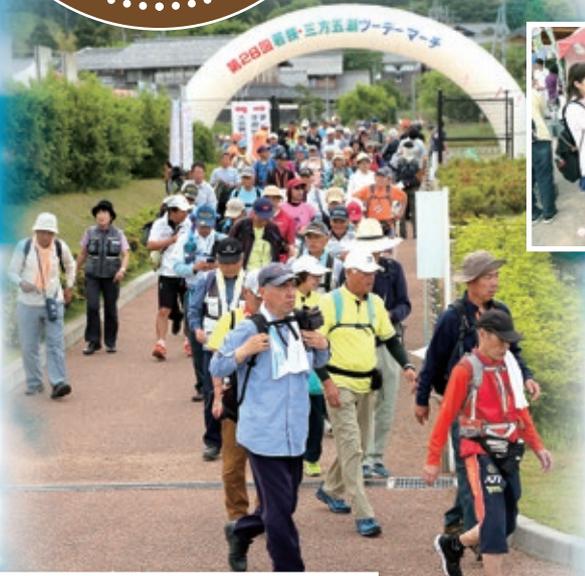


まちの話題

TOPICS

第28回若

ツデー



5月18日

日本遺産
「鯖街道 熊川宿」コース
40・20・10・5km



狭・三方五湖



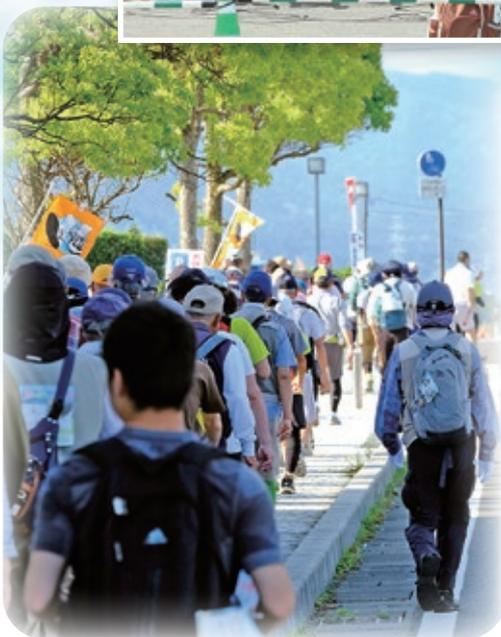
マーチ



5月19日

ラムサール条約登録
「三方五湖」コース

35・20・10・5km



〈写真・小堀峰夫〉



4/23 アルファブランカ社員寮落成

ブライダルファッションデザイナー桂由美さんデザインのドレスを製造する(株)アルファブランカが、ドレスデザイン・企画などを本年度から京都の本社より生産工場のある北前川に集約しました。それに先立ち、国内外のデザイナーや若手職人の滞在する社員寮を整備しました。その社員寮の内覧会がこの日行われました。「若狭町への感謝の気持ちを込め、町の空き家問題に少しでも貢献したい」との思いから瓜生の築約130年の古民家の柱などを再利用し建設しました。今後同社は作品を展示するドレスギャラリーや、ドレスデザイナーを育成する学校も設置して、若狭町を「ウェディングドレスの聖地」にしたいということです。



4/29

さん じゅう さん げん さん

三十三間山山開き

春の登山シーズンの幕開けとして、若狭町と滋賀県境にある三十三間山の山開きが行われました。主催者である若狭三方五湖観光協会の浜本会長が「平成最後の山開きを楽しんでください」と挨拶し、森下町長らとテープカットを行いました。式後、県内外から登山客約200人が頂上を目指し登っていきました。



新元号「令和」が万葉集の梅花の歌から引用されたことを記念し、町特産の梅ゼリーなどのプレゼントがありました。他に地元の「倉見振る舞う会」がタケノコご飯を、みそみ地域づくり協議会がコーヒーなどを振る舞いました。

5/1

令和婚

令和改元を記念して、5月1日限定で若狭町青年会が町内施設に協力を仰ぎ、婚姻届を出された夫婦の方に、特製の結婚証明書とレインボーライン山頂公園券、きららの湯の入浴券、縄文博物館・年縞博物館の入館券などをプレゼントしました。

午前2時、令和1番に三方庁舎へ届出にいられた水江真也、由美香さんは「一生忘れられない思い出になりました、これからも仲良く助け合っていきたいです」と笑顔で話っていました。



5/5

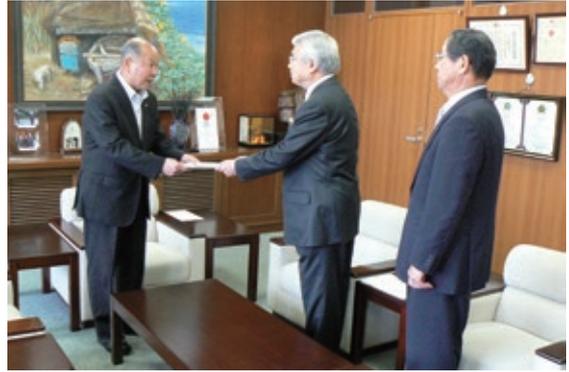
花祭り

お釈迦様の生誕を祝う行事である「花祭り」が三方地区仏教会の主催で相田傳芳院で行われました。三方地域の小学4年生から6年生と相田区の小学生が、相田区内をお釈迦様の乗られた白象を引っ張りました。その後、龍谷大学の学生とジュニアリーダーのメンバーも加わり一緒にゲームなどを楽しみました。〈写真:小堀峰夫〉

5/15 小中学校規模配置適正化について答申

昨年4月より福井大学大学院の松田通彦客員教授を委員長に、小中学校の規模や配置のあり方について協議を進めていた検討委員会が、この日森下町長に子どもたちにとって望ましい学校の適正規模・適正配置についての基準、基本方針を取りまとめ答申しました。

教育環境の充実を最優先に、複式学級が継続する学校から段階的に統合を進めることを求めました。森下町長は「この答申を真摯に受け止め、前向きに取り組んでいきたい」と述べました。教育委員会は夏頃から順次説明会を開き、意見を聴取し地域の理解を深め計画の策定に取組む予定です。



5/15 三方小学校「ゆりかご米」田植え



鳥浜の学校田で全校児童約110人が、無農薬米「ゆりかご米」の田植えをしました。

平成23年度より町と連携してコイやフナを米と同時に育て、地元の生態系を学んでもらおうと始めました。

晴天のもと、上級生が下級生に教えながら、泥だらけで5アールの水田に苗を植えました。今後も9月の収穫にむけ、稲の世話や魚の観察を続けていく予定です。

5/17 うなぎの放流

海山漁業協同組合と地元の梅の里保育園の園児26名が、バケツに入ったうなぎに「大きくなってね」と大きな声をかけながら大はしゃぎで水月湖へ約2,500匹を放流しました。その後、県里山里海湖研究所の職員より湖に生息するシジミ、テナガエビなどの説明を受け観察したり、遊覧船にも乗せてもらい、湖の自然環境に親しみました。



5/26 パレ若塾『魚さばき教室』

若狭湾の水産資源(魚)と調理技術について学ぶ「魚さばき教室」を町が開催しました。朝捕れたばかりの鮮魚を参加者がさばいて、刺身、煮付け、ムニエルにして美味しく食しました。講師を務められた若狭三方水産研究会のみなさんは、地元民宿を営む若手漁師。「地元食材の魅力を実感してもらい、地産地消につながってほしい」と参加者にメッセージを送られました。



今宵はパレアで夕涼み月
ブラームスはお好き? ~ちょっと気軽な1時間~

真夏の夜の室内楽

夏だからこそ!のライブ感満載プログラム。

音楽ホールの魅力も全開のコンサートを「どなたもお気軽に!」がコンセプト。
室内楽を愛してやまない3人が、演奏とお話でその想いを熱く熱くお届けします。
お仕事帰りに! 夏休み中のお子さんと一緒に!



大宅 さおり
(ピアノ)

ブリュッセル王立音楽院
修士課程を首席で修了。
同音楽院ピアノ科プロフ
ェッサーアシスタントと
なる。定期的にベルギー
の音楽祭にも招聘され、
武生国際音楽祭をはじめ
国内外での音楽祭や
コンサートに出演。福井
市在住。



菊地 秀夫
(クラリネット)

桐朋学園大学研究科修
了。1993年現代音楽演
奏コンクールにてデュオ
で第2位。1996年ダル
ムシュタット音楽祭で奨
学生賞。アンサンブル・
ノマドのメンバーとして
活動のほか、ジャズプレ
イヤーとのコラボなど幅
広く活動。音楽企画団体
Officeで代表。



福野 桂子
(チェロ)

京都市立芸術大学学
院器楽研究科修了。ブラ
ハ国立芸術アカデミーに
て研鑽。京都音楽協会
賞、第12回京都芸術祭
京都府知事賞受賞。第
68回日本音楽コンク
ール入選。故岩城宏之と共
演のほか各地でリサイタル
を行なう。近年は室内
楽でも活躍。

2019年
7月24日 水

開場 19:00 開演 19:30
パレア若狭 音楽ホール

全席自由 一般 500円 高校生以下 100円
※未就学児入場不可

パレアカフェのコーヒー・ジュース割引券つき

チケット好評発売中

チケット販売・問い合わせ先

パレア若狭 受付時間/9:00~18:00(火曜日を除きます)
福井県三方上中郡若狭町市場18-18 TEL 0770-62-2506
URL <https://www.facebook.com/pareawakasa/>

【プレイガイド】

○創楽堂(小浜市) TEL 0770-52-1313

○オーディオ渡辺(敦賀市) TEL 0770-22-3456

託児所(有料)を設置します【締め切り 7月10日(水)】 対象 1歳以上~小学校3年生まで

主催 / wakasa 若狭町 後援 / 福井新聞社